

(3) 地層に近づいて、その特徴を観察する。

この道路沿いに見られるがけは淡い茶色をしたローム層です。このローム層は那須火山系の活動で噴出した火山灰が西風で運ばれ、雪がつもるように空からふりつもってきた風成層です。

また、表面が乾燥すると1mm大の白っぽいつぶつぶ模様が見られます。これは軽石と呼ばれる火山砕せつ物で、色は白っぽく、スポンジのような多孔質をしています。

中畑小学校

1、地層の観察

(1) 観察する場所

グリーンランド分譲地のがけ

(2) がけから離れて地層全体を観察する。

① がけの地層が見通せる所からがけの全景をスケッチする。

② 地層の重なり方に注意して、地層を書き入れる。その際、地層の色や厚さ、地層や葉理の方向、地層内の模様など気付いたことを書き入れる。

③ ①、②地層だけが見られるようがけの右端でがけを観察させ、この高台は粒の細かい①層や粗い砂の②層、淡茶色の③層がつもっていることを理解する。

④ また、がけにそって①、②層を追って、地層は水平方向に広がりをもっていることを理解する。ただ、給水塔近くで、③、④、⑤層のように斜

